

## 高校 (APU・立命館コース) の特色

**特色 1** 提携校推薦制度のアドバンテージを生かし、「高大連携プログラム」に取り組むことで、大学での高度な学びに備えることができる。

○岩田・APU 高大連携プログラム

高校での学習	大学での学修
高大協同カリキュラムに基づく学習	→ 入学後、早い段階から 専門分野の学修が可能に

言語スキル形成

TOEFL 受験に備えた学習	→ 余裕をもって海外留学
----------------	--------------

大学教育への接続      APU 基礎教育科目の履修(高3)      → 大学で単位認定(16 単位)

※高校3年では週に2日 APU に登校して、実際に大学の講義を受けます。ここで取得した単位(16 単位)は高校の単位として認定されるとともに、APU へ進学後に大学での単位としても認定されます。したがって、大学入学後に余裕ができ、早い段階で専門分野の講義を受けたり、余裕をもって無理なく海外留学をしたりすることが可能になります。

**特色 2** TOEFL ITP 500 点以上の英語力をつけるための指導を受けられる。

○授業では、多様な分野の英語を読んだり聞いたりします。またそれらについての自分の意見を書いたり、話したりすることに繋げるための指導を受けます。

○学級活動や授業、また様々な行事において、本校への留学生や APU の国際学生と英語でコミュニケーションをとる環境に恵まれています。

○TOEFL ITP、TOEFL Junior、GTEC、英検など各種試験で英語力を測り、目標の達成に向けて学びます。

**特色 3** 大学・社会で求められる教養・思考力・表現力を伸ばせる。

○高校1年・高校2年での「APU 講座」では、日本文化の紹介、世界各国に関するエリアスタディ、世界の課題を解決する SDGs アクションプランやビジネスプランの作成など、本校独自の内容の講義を行います。また、講義のテーマに沿ってグループでの探究学習を行い、その成果をプレゼンテーションします。

○高校2年次にマレーシアへの海外修学旅行が実施され、フィールドワークやホームステイを通して英語の実践的トレーニングを受けます。

○高校3年では、高校生活3年間を通して学んだ知識や身につけた技能を生かして「卒業論文」を英語で執筆し、英語で発表します。